理工学部長 工学府長 渡邊正義

平成29年度学内重点化競争的経費採択事業

「ドクターへの誘い: 21 世紀グローバル新時代で活躍する実践的人材育成を目指して」 シンポジウム参加学生募集

実施日時: 平成29年10月1日(日)9:30 ~ 2日(月)17:00

(横浜駅発着の貸切バスで移動します)

実施会場: マホロバ・マインズ三浦(神奈川県三浦市南下浦町上宮田3231)

対象:理工学部4年生、工学府修士課程1・2年生

参加費:なし(宿泊費および横浜駅から会場までの往復交通費は本事業が負担します)

概要:本事業は、2017年に実施した「国際シンポジウム—Drへの誘いー」を、理工学部や工学府だけでなく、環境情報学府や全学にまで枠を広げ、大学全体で博士課程への進学を志す学生数を増加させることを目的としている。著名な外国人教授や現役の外国人 PhD 学生、様々なキャリアパスをもつ博士号取得者などが集う「国際シンポジウム」に参加することで、参加対象者である学部4年生や修士学生が、学位取得の重要性や有効性を認識し、自らのキャリアを考える有益な機会となることを期待している。

内容:一昨年のシンポジウムでは、海外の大学から8名の教授、ポスドク研究員、博士学生が来日し、学位取得後のキャリアパスの例を英語で紹介した。その後材料、機械、化学・化学応用、バイオ、電情の各 EP、各コースの学部、修士33名が8つのグループに分かれて、博士進学の動機やメリット・デメリット、金銭的な手当などについて英語にてディスカッションを行った。参加した学生からは、あまりなじみのなかった博士課程の生活や卒業後のキャリアについて理解を深めることができた、との意見が多く聞かれ、1年半たった現時点で参加者33名中7名の博士課程進学者および進学予定者を数えるに至っている。

プログラム案

10月1日(日)

9:30-13:00 Departure (Yokohama station), Lunch and Registration

13:00-13:10 Opening remarks

13:10-18:00 English reading, Writing & presentaion for research work

Seminor: Career paths of PhD students in foreign countries

18:00-20:00 Bath time and Dinner

20:00-22:00 Seminor: Career paths of PhD students in Japan

10月2日(月)

9:00-12:00 Group discussion: For your own successful carrier

12:00-13:00 Lunch

13:00-15:00 Presentation and Closing remarks

15:00-17:00 Departure (Mahorova Mines) to Yokohama station and YNU

参加申込方法:8月4日(金)までに廣澤(hirosawa@ynu.ac.jp)までお申し込みください。なお、申込多数の場合は参加者の調整を行わせていただく場合があります。